

UCSF 図書館所蔵の福井済生館文書

町 泉寿郎

二松学舎大学 文学部

I UCSF 図書館所蔵の日本古医書

標記については既に、元司書南淳美氏による「カリフォルニア大学サンフランシスコ校における東洋医学コレクション」(国立国会図書館協力部『びぶろす』37-12, 1986)が備わり、また著者も第17回欧州日本文献専門家協会(2008/9/17)、2009年本会5月例会(2009/5/23)、米国プリンストン大学セミナー‘徳川~明治期の日本医書’(2009/9/21)、洋学史学会1月例会(2010/01/31)、2010年日本医史学会大会(2010/6/13)等の機会に口頭発表を行い、「小野蘭山門人、木内政章の事績と学績—カリフォルニア大学サンフランシスコ校所蔵の木内政章旧蔵書を中心に—」(『小野蘭山』小野蘭山没後二百年記念誌編集委員会, pp.111~141, 2010/06)を発表した。今回は同館所蔵資料から、福井藩医学校・済生館に関する古文書を紹介する。

II UCSF 図書館所蔵の福井済生館文書(請求記号:日-3357)の概要

カード目録に「Kaizo kihan and other papers 解臈規範 他 越前福井藩医学所資料 1 set unbound manuscripts」と記された文書で、受入の年次・経路は未詳。内訳は次の通り。

【済生館の歴史に関する編纂物】 1:草稿〔医学所の歴史〕文化5年~大正4年, 2:医学所并済生館沿革摘要 文化12年~明治35年, 3:市衙編纂項目中参照之一級 藩政時代教育制度ノ内済生館ノ部, 4:自家覚書 済生館設立~大正2年, 5:豊敷録初稿 山本流雲館編, 6:旧泉病院共有資本金履歴書。

【済生館に関する一次資料】 7:[浅野道有上書写], 8:御目付内存書付之写, 9:寛政5年3月5日採葉一件願書規定之写(弘化2年2月7日付細井玄篤→山本源左衛門), 10:解臈規範嘉永二己酉年改, 11:執事列名, 12:医学所禁戒, 13:医学所略図 万延元年11月。

【医学所・福井病院に関する一次資料】 14:医学校資本出金名簿, 15:医学所教員名列記・医業執事名列記・医学所献金名列記, 16:北越出張医員名列, 17:松平慶永・茂昭書翰写(済世会設立の褒賞) 明治13年, 18:泉龍松旭魁病院医員伺書, 19:泉病院龍病院松病院関係調書 明治6年, 20:病院規則改定書類・龍病院合併届 明治7年, 21:地券発行願書 明治7年12月, 22:売薬名書付, 23:医学所・病院収支関係書類, 24:元酒井温屋敷内病院地所分間絵図写, 25:山本正・高桑実書簡 桐山純孝宛, 26:坪井信良書簡, 27:橋本彦也書簡 山本正宛。

【各医家に関する資料】 28:[半井家関係雑記], 29:半井南陽墓表, 30:山笑水容楼記〔断片〕, 31:義倉勧誘記, 32:博采堂記, 33:山本匡輔書簡橋本宛。

【その他】 34:辰七月御上書之写 松平慶永, 35:御奉公并旅行附 三宅卯一郎, 36:石川県学事通則 明治12年6月4日付。

III UCSF 図書館所蔵資料に関する考察

福井済生館については、先に高桑文雄著・大武玄夫補『済生館小史』(1932, 1971復刊)が刊行され、『福井県医学史』(1968)にも関連記事があり、『若越医学史展』(1972)が関連資料を収録するけれども、戦災・地震等による被害のため現存する原資料は僅かである。UCSF 図書館所蔵資料は所見では、福井市竹内真一氏所蔵にかかる山本文書(済生館医学所規則・公用留・解臈雑費録等、福井市立郷土歴史博物館寄託)と同じく山本家旧蔵資料に由来し、『済生館小史』編纂時に使用した資料を含み、医学史上極めて注目すべき福井の幕末~明治転換期を知る上で貴重な資料である。

(本研究は、文科省科研費助成基盤研究B「米国国立医学図書館等の所蔵の日本古医書の調査・目録・データベースの作成」研究代表者:酒井シヅ, 課題番号1940601による研究成果の一部である。)